

〔I〕世界の海岸地形に関する次の文を読んで、以下の問(A)～(C)に答えなさい。解答はその記号をマークしなさい。

世界の海岸を簡潔にタイプ分けすることは難しいが、ここでは離水海岸、沈水海岸、中性海岸に注目する。さて、高等学校で君たちが使った地図帳の見開き一杯に段彩表現された世界の地形で認められる大規模な海岸地形や例えば見開き一杯に近畿地方だけが描かれた地図で見える程度の小規模の海岸地形など規模は様々である。同じタイプの海岸地形であっても比較的大規模なものと同規模のものがある。

まずは沈水海岸の3例を挙げる。(1)には世界地図でも認識可能なほど大規模なものがある。この地形は、氷河の侵食谷に氷河後退後、海水が侵入したものである。日本には分布しない。(2)海岸は世界地図で認識することは難しい。この地形は河川が侵食した谷が後氷期の海進で海域となったもので山がちな海岸線に形成される。(3)の定義はかなり広範であるが高校地理の用語としては、小起伏地形の河川が沈水して形成されたラッパ状の輪郭の河口部、としている。ここは前2者と異なって後背地が比較的低平であるのでこの天然の良港と相俟って大きな都市が形成される。

離水海岸としての代表的なものは(4)である。この規模は様々であるが大規模のものとしては、アメリカ合衆国の大西洋岸平野からメキシコ湾岸平野などを挙げることができる。日本列島は地殻変動で海岸線が細切れになっており、かなり小規模のものが見られる。

海岸線はいずれも沈水や離水を経験しているが、沈水や離水の作用が無くともその原地形が形成されると考えられる海岸は、中性海岸と称せられる。世界地図規模で識別可能な中性海岸を以下に4列挙げる。アラビア半島とアフリカ大陸の間には(5)海岸があり直線海岸景観を呈している。大西洋中央海嶺上のアイスランドは(6)海岸地形を呈している。グレートバリアリーフは(7)海岸の例である。ニジェール川は(8)海岸を呈している。

問(A) 本文中の (1) ~ (8) に当てはまるものを次の語群から選べ。

[語 群]

- (ア) ホルン (イ) カキ礁 (ウ) 海岸平野 (エ) フィヨルド
(オ) 断 層 (カ) 火 山 (キ) 海岸段丘 (ク) ビーチカスプ
(ケ) 褶 曲 (コ) U字谷 (サ) 海岸砂丘 (シ) ピードモント
(ス) 三角州 (セ) 大陸棚 (ソ) リアス式 (タ) ビーチリッジ
(チ) 扇状地 (ツ) 潮間帯 (テ) サンゴ礁 (ト) エスチュアリー

問(B) (1) の分布国名として**不適切な**ものを選べ。

- (ア) チ リ (イ) ブラジル (ウ) ノルウェー

問(C) (8) 海岸を構成する河川名として**不適切な**ものを選べ。

- (ア) ナイル川 (イ) テームズ川 (ウ) ミシシッピー川